

### レポート（論文）の書き方

#### ○テーマの暫定的な設定

与えられた出題に対して課題を、または書きたい課題を探し、テーマを暫定的に設定する。

例	日本人の食べ物について、ある食べ物を取り上げて、その現状を述べよ。
暫定テーマ	カレーの歴史と現代

#### ○課題の設定

ある程度、課題、問題点と結論を推測する。

例	カレーはインドの文化である。
---	----------------

#### ○必要文献を調べる

- ・ 著書、論集、論文、新聞、雑誌、事典 など収集・購入：あるいは図書館、インターネットを利用
- ・ 論点を記述していく： 引用文、図、表
  - \*ワードを使う      コピー      切り抜き      ※検索が可能
- 問題点・課題があれば、書き込む 例：色を使う・青：重要点、課題      赤：問題点、反論点
- 文献に取り上げられている新たな文献の列挙： 芋づる式に関連文献を探していく      ；色例：緑
- \*昔は、カード：京大カード（B6横）を使っていた

#### ○論点を整理する

- ・ 重要点、課題、問題点、反論を整理する。必要あれば、そこから新たな必要文献を調査する。
- ・ 論点（カード）の列挙と整理：
  - ・ 対象の絞込み、選別、取捨選択
  - ・ 課題の抽出、問題点抽出
  - ・ 重要度の選択
  - ・ 執筆順序付け

#### ○執筆準備

- ・ テーマの確認あるいは再設定
 

例	日本のカレーについて
---	------------
- ・ ある程度の結論部分の書き込み、レポート全体の目安を書き込む。
- ・ 課題の見直し
 

例	カレーライスが日本の文化である
---	-----------------

#### ○執筆

- ・ 執筆へ
 

問題提起	日本人が一番好む食べ物は何か
課題設定	カレーは日本でどのように変わったのか
事例叙述	カレーの日本での生産量と売上額
問題点の取り上げ	カレーライスかライスカレーか
問題点の解決	どちらも同じものであった。
課題の解決	インドのカレーは日本で違うカレーライスになっていた
結論	カレーライスは日本の文化である
残された問題点と課題	甘口と辛口のカレーはどのように違うのか
- ・ テーマの最終確定または再設定
 

例	日本のカレーライスについて
---	---------------
- ・ 全体の見直し
- ・ 結論部分の見直し
- ・ 書き込み、書き直し
- ・ 完成

○引用の方法と引用文献の表示方法

・引用文：文章を「」にくくって、引用する

例 「カレーライス、ライスカレーとも呼ばれている」

・引用文献等の表示方法：3つの方法があるが、最近(3)で行われている

1)本文中に引用文献等を書く

例 「カレーライスは、インドが発祥の地であると、これまで言われてきた」(辛井華麗『カレーライスの話』印度書店、2015年、25頁)。この説に疑問を持ったことはなかった。

2)注番号をつけて、最後に列挙する。また論説の補足文も同上に注番号をつけて書く。

例 「日本で食べられているカレーライスは、インドのカレーとはまったく違ったものになってきた。日本では、米のご飯にカレーをかけるのかカレーの一般的な姿だ」<sup>1)</sup>。しかし、インドに行ってみると、ご飯ではなくナンにつけて食べるのが、一般的だった。<sup>2)</sup>

注

1)辛井華麗『カレーライスの話』印度書店、2015年、32頁

2)ナンは、アジアの各地で食べられている主食である。

\*引用文献の種類別表示方法

¶文献：著者名『書籍名』出版社名、発行年、引用頁

例 辛井華麗『カレーライスの話』印度書店、2015年、25頁

¶論文：著者名「論文名」編者名『書籍名』出版社名、発行年、引用頁

例 辛井華麗「カレーの起源について」(甘口太郎編『カレーの旅』具多書房、1994年所収)、32頁  
辛井華麗「カレーとインド」(『中辛大学食品論集』第2巻3号、2004年5月)、23頁

¶新聞・雑誌：『新聞名』年月日 『雑誌名』発行年月日

例 「カレー新聞」2015年5月15日  
「カレー評論」2014年5月号

¶同一文献等の表示方法

・直前と同じもの：同上 ・既に表示しているもの：前掲『書籍名』

例 同上33頁 前掲『カレーライスの話』26頁

3)引用で文献の(著者[執筆年])をつけ、最後に文献を列挙する。また論説の補足文は注番号をつけて書く。

例 「日本で食べられているカレーライスは、インドのカレーとはまったく違ったものになってきた。日本では、米のご飯にカレーをかけるのかカレーの一般的な姿だ」(辛井華麗[2015]32頁)。しかし、インドに行ってみると、ご飯ではなくナンにつけて食べるのが、一般的だった。<sup>1)</sup>

注

1)ナンは、アジアの各地で食べられている主食である。

文献：

辛井華麗[2015]『カレーライスの話』印度書店

○図・表の引用・表示

図表番号を付け、出典を図表の下に表示する。オリジナルの場合は、何によって作成したか表示する。

例 表5 カレーライスの好き嫌い

種類	好きな人	嫌いな人	どちらとも言えない
甘口	35%	21%	44%
辛口	29%	32%	39%

出典：食品研究所編『カレー年鑑』2003年版、501頁

○注：補足文章の記述方法

補足文章は、論説中に注番号をつけて、論説(あるいは節)の終わりに注の内容記述を掲載する。

○引用文献(※上記3)の場合)・参考文献

論説の最後に、引用文献、あるいは論説執筆の際に参考になった文献も掲載するが必ずしも必要ではない。